

CCUSの能力評価基準【建設塗装】【外壁仕上】のレベル4に求められる保有資格の一つに認定

# 建築仕上げ改修 資格研修 施工管理技術者 取得 修

令和6年度 建築仕上げリフォーム技術研修

## 研修の概要

本研修は、防水、外壁、塗装、建具、内装等の幅広い改修に関して、劣化診断等の基本知識から施工管理までを、公共建築改修工事標準仕様書等と研修資料を用いて著名な講師が集中講義いたします。令和5年度から、石綿含有建材の調査及び除去、環境配慮の講義を加えています。また、研修内容には長寿命化等の最新の技術動向も加味されています。

開催日等

東京

定員  
70名

令和6年

7月10日(水)~12日(金)

会場名/所在地

東陽セントラルビル ホール  
江東区東陽4-1-13

申込受付期間 4月1日(月)~6月24日(日)

福岡

定員  
40名

令和6年

9月4日(水)~6日(金)

会場名/所在地

福岡県自治会館 201+202会議室  
福岡市博多区千代4-1-27

申込受付期間 4月1日(月)~8月19日(日)

大阪

定員  
40名

令和6年

10月1日(水)~3日(金)

会場名/所在地

新梅田研修センター大阪 本館705号室  
大阪市福島区福島6-22-20

申込受付期間 4月1日(月)~9月11日(水)

受講料

3日間  
コース

53,900円 (消費税込)

2日間  
コース

36,300円 (消費税込)

本研修は3日間ですが、「1級建築施工管理技士」又は「一級建築士」のいずれかの資格を有する方は、第1日目を受講しない2日間コースを選択できます。なお、2日間コースを選択する方は、資格証明書(写)が必要です。

使用テキスト ※使用テキスト ②③ に不足がある場合は、受講者特別価格でご提供いたします。

- 1 「令和6年度建築仕上げリフォーム技術研修テキスト」
- 2 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 令和4年版
- 3 建築改修工事監理指針(上・下巻) 令和4年版

受講料を含む

受講料に含まず

受講料に含まず

受講者  
特別価格

公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 令和4年版 **4,900円(税込)**  
建築改修工事監理指針(上・下巻) 令和4年版 **14,700円(税込)**



書類送付先・お問合せ

一般財団法人 **建築保全センター**

Building Maintenance & Management Center

研修委員会事務局 担当：押切、杉山  
〒104-0033 東京都中央区新川1-24-8

TEL : 03-3553-0070 E-mail : kensyu@bmmc.or.jp

## 講義内容と時間

研修日程	講義内容	講義時間	講師	
3日間コース 2日間コース	第1日目 10:00～17:20 (受付9:30～) 昼休憩55分間	<ガイダンス・開講あいさつ>	0:20	
	共通科目	建築概論(概要、構造、一般構造)	2:15	(一財)建築保全センター 審議役 山口 浩史
		建築概論(建築施工、施工管理、法規、建設副産物とリサイクル)	3:00	(一財)建築保全センター 参事 新宅 浩明
	専門科目	<受付・ガイダンス><修了試験の説明>	0:15	
		改修の基礎知識/改修の最新動向	2:15	(一財)建築保全センター 専務理事 住田 浩典
		防水改修技術(3章)/建具改修技術(5章)	2:15	(一財)日本規格協会 標準化コンサルティングユニットフェロー 元(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 住宅リフォーム・紛争処理研究所 所長 伊藤 弘
		鉄筋コンクリート躯体改修技術 耐震改修技術(8章)	2:15	工学院大学 名誉教授 阿部 道彦
		塗装改修技術(7章)/内装改修技術(6章) 石綿含有建材の調査及び除去技術(1・9章)	3:00	芝浦工業大学名誉教授 (一社)建築研究振興協会 会長 本橋 健司
		外壁改修技術(4章)/環境配慮改修技術(9章) 改修施工管理(1・2章)	3:00	(株)環境保全サービス 取締役顧問 元(独)都市再生機構 千葉地域支社住まい部 次長 竹嶋 新一
	<修了試験>	1:20		

※(○章)は「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」において主に対応する章番号を示す。

## 受講資格

建築工事の施工、施工管理又は監理(発注者、設計者等の)において、次の①から⑤のいずれかに該当し、⑥に該当しない方

	資格・学歴等	実務経験年数
①	「1級建築施工管理技士」または「一級建築士」の資格を有する方	1年以上
②	大学(修学4年)卒業の学歴を有する方	3年以上
③	高等学校(「学校教育法」(昭和22年法律第26号))卒業以上の学歴を有する方	5年以上
④	①～③に該当しない方	10年以上
⑤	(一財)建築保全センター理事長が、上記①～④に定める学歴または実務経験と同等以上の学歴または実務経験を有すると認定する方(事務局にお問合せください。)	—
⑥	イ 成年被後見人または被保佐人 ロ 禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から5年を経過しない者	—

## 認定申請について

この研修は、以下のプログラム等に認定申請ができます。詳しくは国及び各団体のホームページをご確認ください。



※建築系CPD制度に参加されている方が対象



※(一社)日本建築構造技術者協会



※認定ファシリティマネジャー



※建設キャリアアップシステム

## 「建築仕上げ改修施工管理技術者」の認定・登録のメリット

- ①試験に合格し希望する受講者は「建築仕上げ改修施工管理技術者」として登録されます。
- ②「建築仕上げ改修施工管理技術者登録名簿(令和7年版)」や当財団ホームページにも掲載されるほか、この名簿は国及び地方公共団体等の関係機関並びに関係団体にも送付されます。
- ③当財団主催の各種講習会を「会員価格」で受講できます。
- ④当財団発行図書を5%割引で購入できます。

お申込みは今すぐこちらへ

下記のURLよりお申込みください

[https://bmmc.or.jp/r6\\_reform/](https://bmmc.or.jp/r6_reform/)

